



図12. カルガモとオナガガモの観察個体数の相

\* カルガモの飛来数は季節によって大きく変化するので、bとcでは全流程の観察個体に占めるSec.20-20'における観察個体数の百分率を横軸に用いて補正した。



1回  
2回  
3回  
10回

1回  
2回  
3回  
10回

1回  
2回  
8回

5

関

体数

